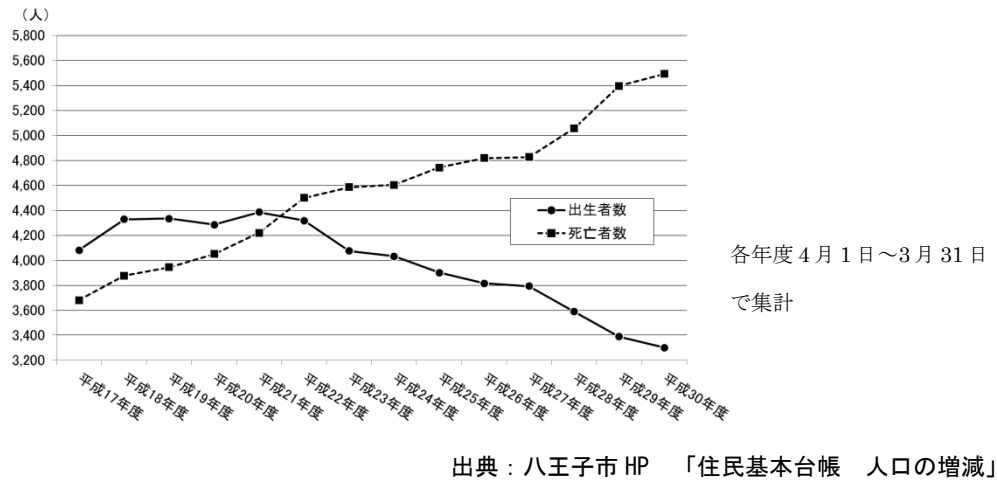


1 住民基本台帳に基づく人口の増減

(1) 自然動態

八王子市では、平成 22 年度（2010 年度）に死亡者数が出生者数を上回る「自然減」へと転じて以降、その差は年々大きくなっており、平成 30 年度（2018 年度）には、出生者が 3,301 人、死亡者が 5,492 人で、2,191 人の自然減となった。【図表 1】

【図表 1】 出生者数・死亡者数の推移

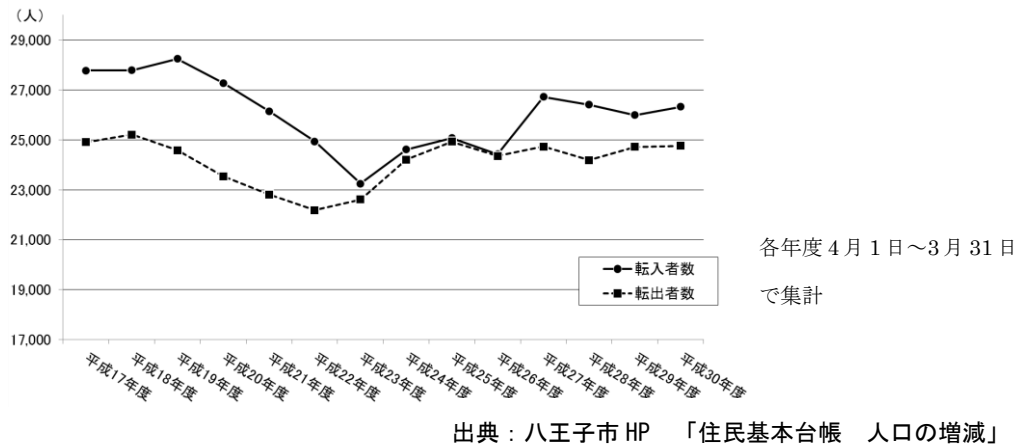


(2) 社会動態

八王子市の転入、転出による社会動態は、平成 22 年度（2010 年度）までは転入者数が転出者数を上回る「社会増」が続いていたが、平成 23 年度（2011 年度）にその差が大きく減少し、平成 26 年度（2014 年度）には転入者数と転出者数がほぼ均衡した。

その後、平成 27 年度（2015 年度）から再び転入者数が転出者数を上回っており、平成 30 年度（2018 年度）は、1,562 人の社会増となっている。【図表 2】

【図表 2】 転入者数・転出者数の推移



※平成 24 年（2012 年）の住民基本台帳法一部改正により、住民基本台帳人口に外国人住民も含まれることになったが、人口増減の経年比較をするために、平成 24 年度（2012 年度）の転入者数から、増加となった外国人住民の人口（8,932 人）を除いている。

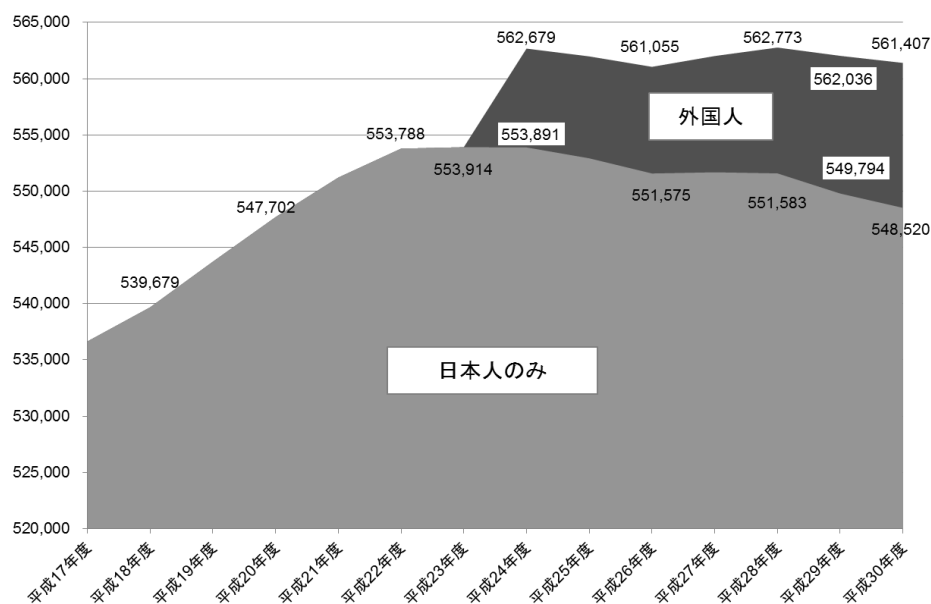
2. 人口の推移

(1) 住民基本台帳人口

住民基本台帳における本市の総人口は、平成 23 年度（2011 年度）まで増加が続いたが、平成 24 年度（2012 年度）からはほぼ横ばいに推移している。ただし、外国人を除いた日本人のみの人口は、平成 23 年度（2011 年度）をピークに減少傾向が続いている。【図表 3】

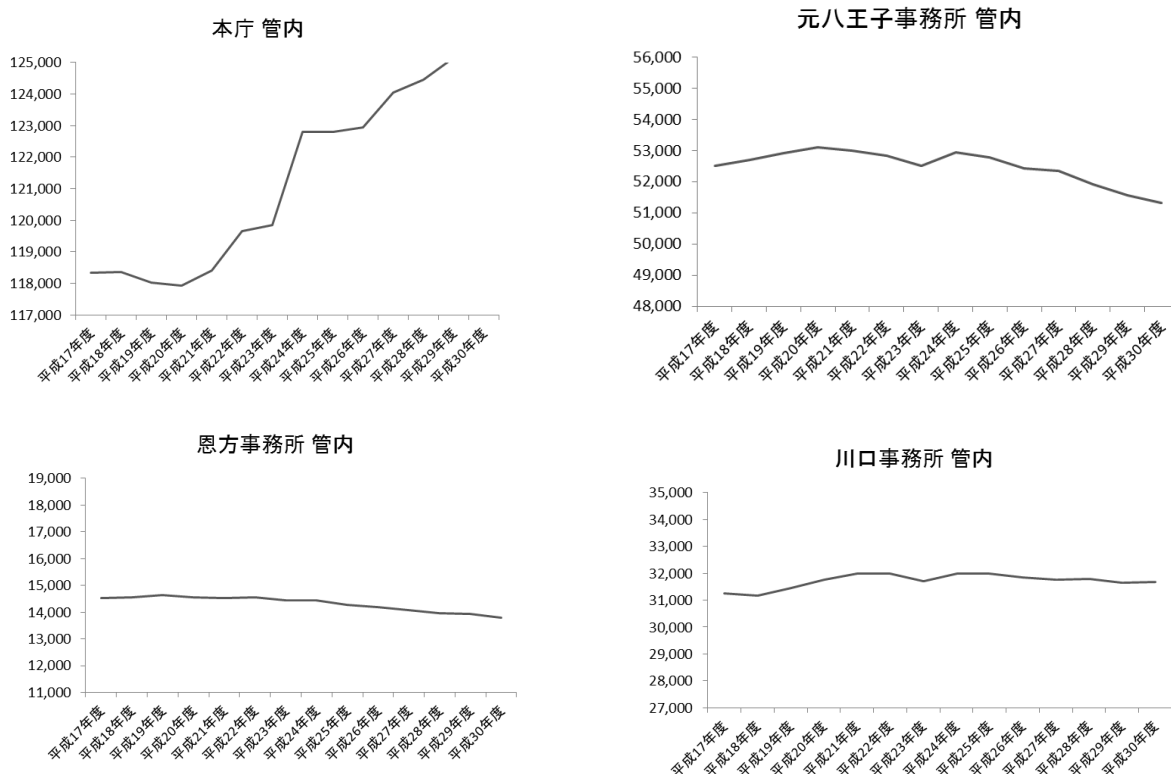
なお、市内各地域（各事務所管内）の人口の推移（各年度 3 月 31 日時点）を参考に示す。【図表 4】

【図表 3】 市内全体の人口の推移（住民基本台帳）

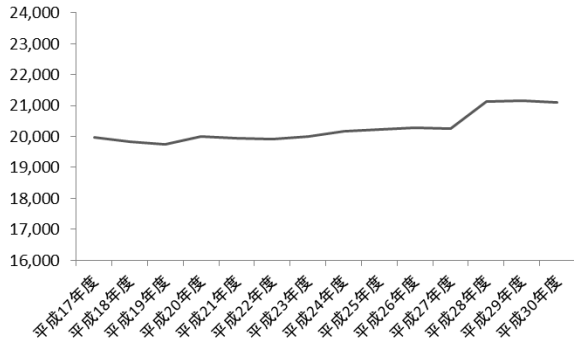


※住民基本台帳法改正により、平成 24 年度（2012 年度）以降は、住民基本台帳人口に外国人住民が含まれている。

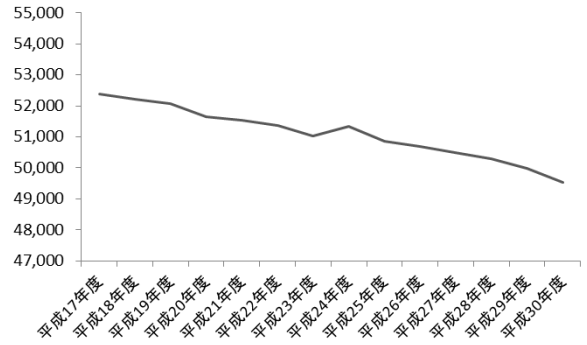
【図表 4】 市内各地域の人口の推移（住民基本台帳）



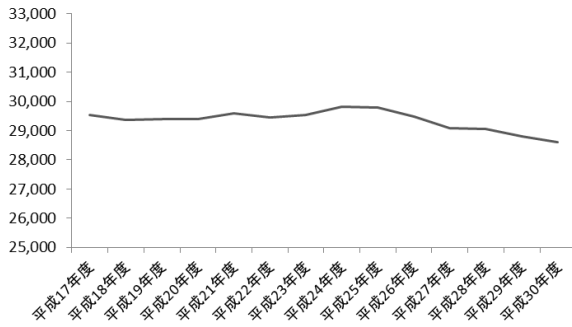
浅川事務所 管内



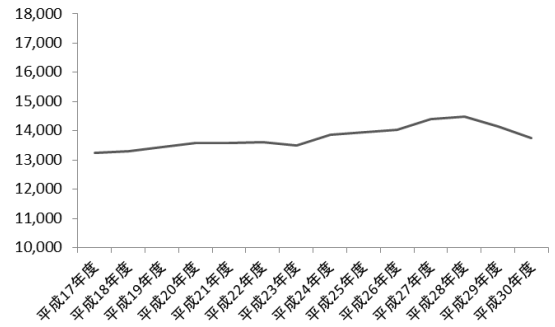
横山事務所 管内



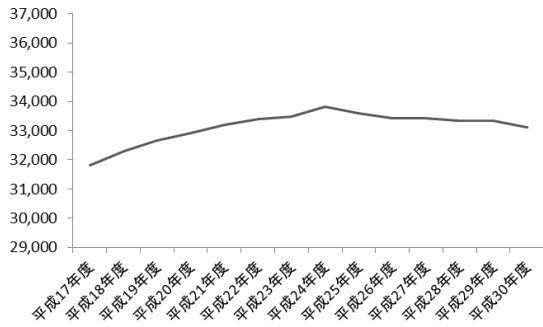
館事務所 管内



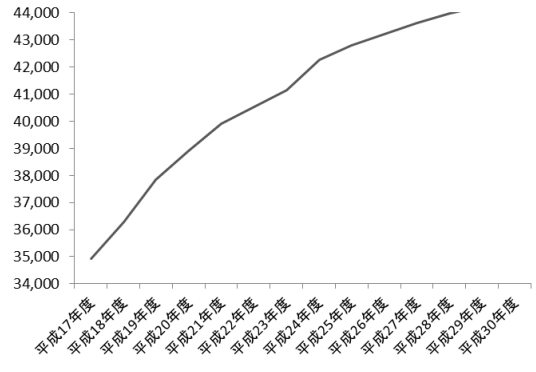
加住事務所 管内



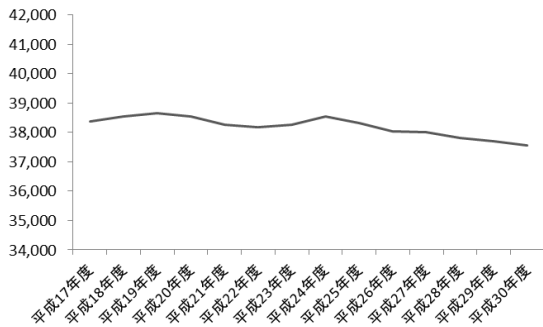
石川事務所 管内



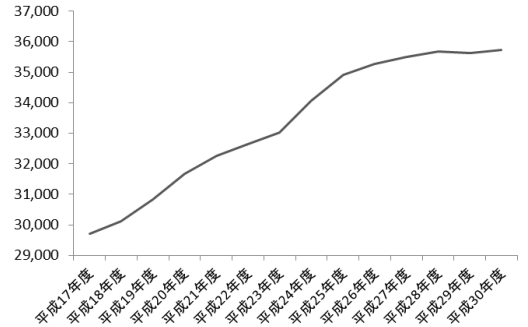
由井事務所 管内

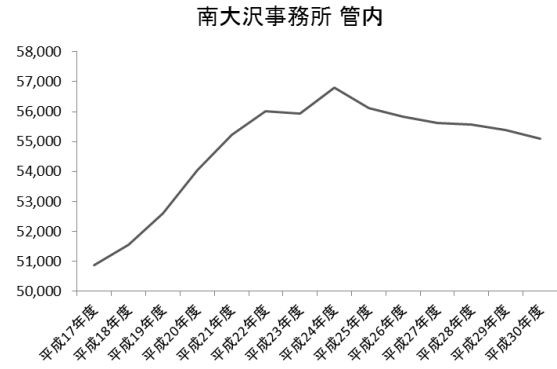
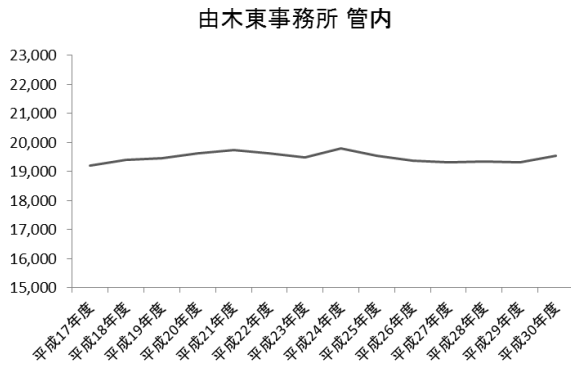


北野事務所 管内



由木事務所 管内

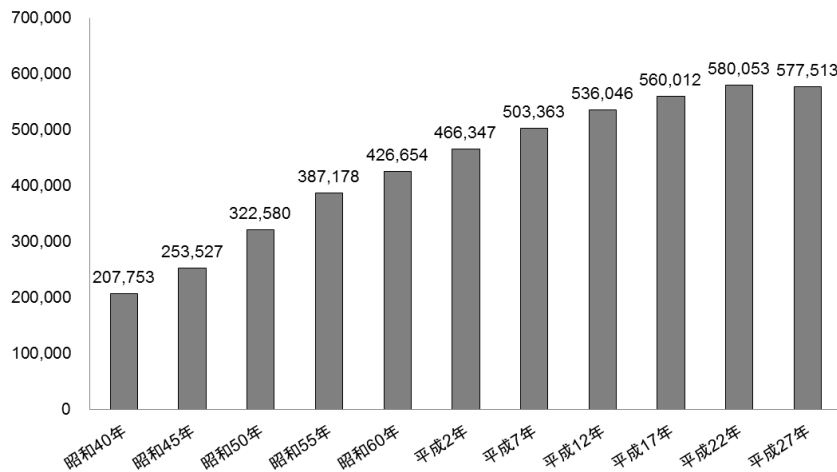




(2) 国勢調査人口

国勢調査における八王子市の総人口は平成 22 年（2010 年）まで増加が続いていたが、平成 27 年（2015 年）国勢調査では、577,513 人と前回と比較して 2,540 人減少した。【図表 5】

【図表 5】人口の推移（国勢調査）



出典：国勢調査をもとに作成